

ユーシン

景況レポート

Number.107
(2021.1~3月期)

結城信用金庫

■このレポートは、当金庫のお客様231企業(回答企業231企業)について、景気の現状と今後の見通しを調査したものです。

調査結果の
あらまし

概況(1月▶3月期)

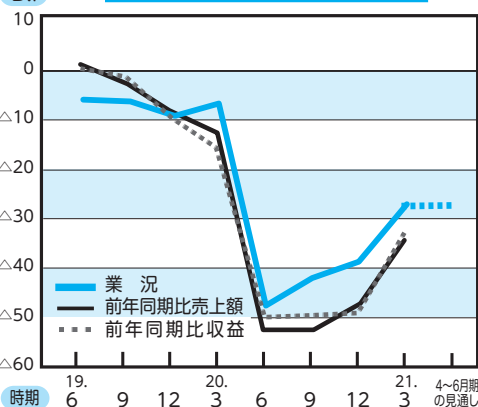
製造業・卸売業・サービス業・建設業・不動産業で改善

茨城県西地域の中小企業の業況判断D.Iは△27.3と、2020年10~12月期(前期)の調査より12.3%上昇し、景況感は小幅改善しました。

業種別では、小売業で同比2.4%低下しましたが、製造業で前期比19.5%、卸売業で同比16.6%、サービス業で同比9.7%、建設業で同比16.7%、不動産業で同比5.6%改善しました。項目別では、売上額判断D.Iが△26.4と前期比2.7%、収益判断D.Iが△26.0と同比1.4%ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△34.6、前期比13.2%、同収益判断D.Iが△33.3、同比15.8%ともに改善しました。雇用面では、人手過不足判断D.Iが△9.5と前期比2.5%低下し、人手不足感が強まりました。また、前期比残業時間D.Iにおいては前期比0.9%改善しました。借入金の動きでは、「借入した」が前期比2.0%上昇しましたが、借入難易度は、特に大きな変化は見られませんでした。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が39.0%、「同業者間の競争激化」が27.3%、「人手不足」が13.0%と上位に挙げられました。

また、特別調査の「貴社における今期(1~3月)の売上は新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1~3月と比較して、どの程度変化しましたか」の質問に対し、「10%以上30%未満の減少」との回答が42.9%と最も多く、次いで「ほぼ変化なし(10%未満の増減)」との回答が32.0%という結果となりました。

D.I 全業種総合 主要指標の推移



◎業況判断D.I = 「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた指標 ◎特別調査の詳細は8~9ページに掲載しています

3ヶ月予報

見通し(4月▶6月期)

業況の見通し判断D.Iは△28.1、当期実績比0.8%低下の見込

来期は、製造業・卸売業・小売業で改善を見込んでいます。項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比7.4%、

収益判断D.Iでも同比5.7%ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比0.9%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比横ばい、残業時間判断D.Iは同比1.7%改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が49.8%、「販路を広げる」が39.4%、「人材を確保する」が16.9%と上位に挙げられました。

景況天気図

〔この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました〕

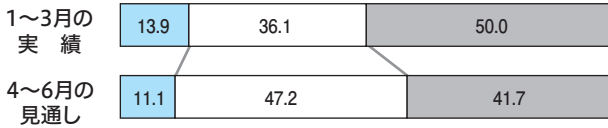
業種名	時期	2年10月~12月	3年1月~3月	3年4~6月見通し	概要	要点
総合					業況判断D.Iは、12.3%改善し△27.3。来期は、0.8%低下し△28.1の見通し。	
製造業					業況判断D.Iは、19.5%改善し△36.1。来期は、5.5%改善し△30.6の見通し。	
卸売業					業況判断D.Iは、16.6%改善し△30.3。来期は、3.0%改善し△27.3の見通し。	
小売業					業況判断D.Iは、2.4%低下し△39.0。来期は、4.9%改善し△34.1の見通し。	
サービス業					業況判断D.Iは、9.7%改善し△29.0。来期は、16.2%低下し△45.2の見通し。	
建設業					業況判断D.Iは、16.7%改善し5.6。来期は、8.4%低下し△2.8の見通し。	
不動産業					業況判断D.Iは、5.6%改善し△22.2。来期は、5.6%低下し△27.8の見通し。	

好調 ← → 低調 / 業況改善 業況悪化 業況変化なし

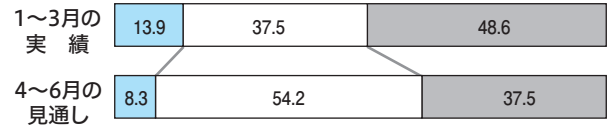
■ 製造業

回答企業数72企業(回答率100%)

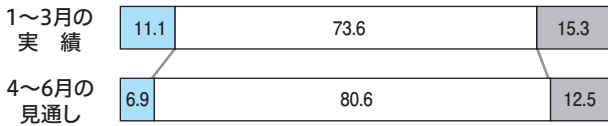
【業況】



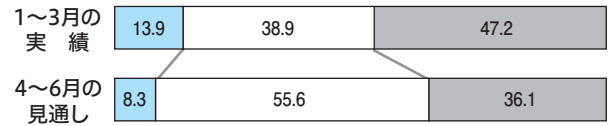
【売上額】



【原材料価格】



【収益】



■ 増加・やや増加(良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図



概況(1月▶3月期)

業況判断D.Iは△36.1、前期比19.5%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが△34.7と前期比1.4%改善、収益判断D.Iが△33.3と同比1.4%低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△37.5、前期比16.7%、同収益判断D.Iが△37.5、同比18.1%ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△8.3と前期比9.7%低下し、人手不足感が強まりました。また、前期比残業時間D.Iは△19.4と前期比2.8%改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が34.7%（前期33.3%）、「予定あり」が12.5%（同13.9%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は15.3%（前期11.1%）となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が40.3%、「同業者間の競争激化」が22.2%、「人手不足」が18.1%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報



見通し(4月▶6月期)

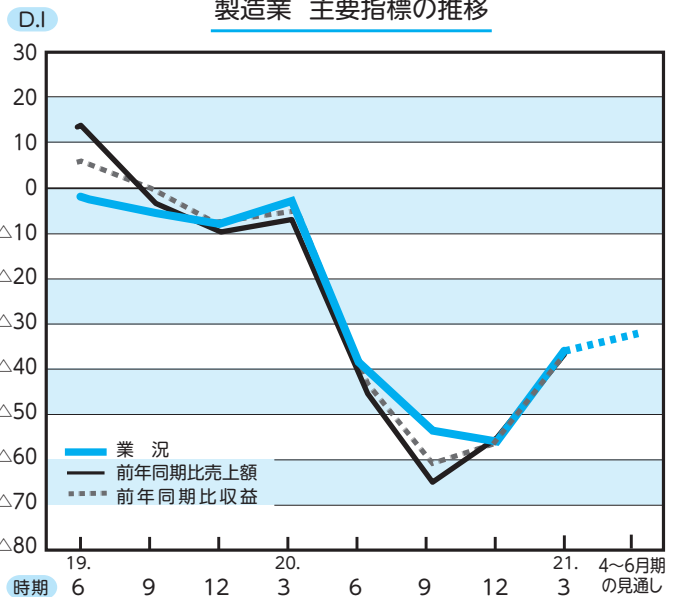
業況の見通し判断D.Iは△30.6、当期実績比5.5%改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比5.5%、収益判断D.Iでも同比5.5%ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比1.4%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比2.8%低下、残業時間判断D.Iは同比1.3%改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「販路を広げる」が48.6%、「経費の節減」が47.2%、「人材を確保する」が22.2%と上位に挙げられました。

製造業 主要指標の推移

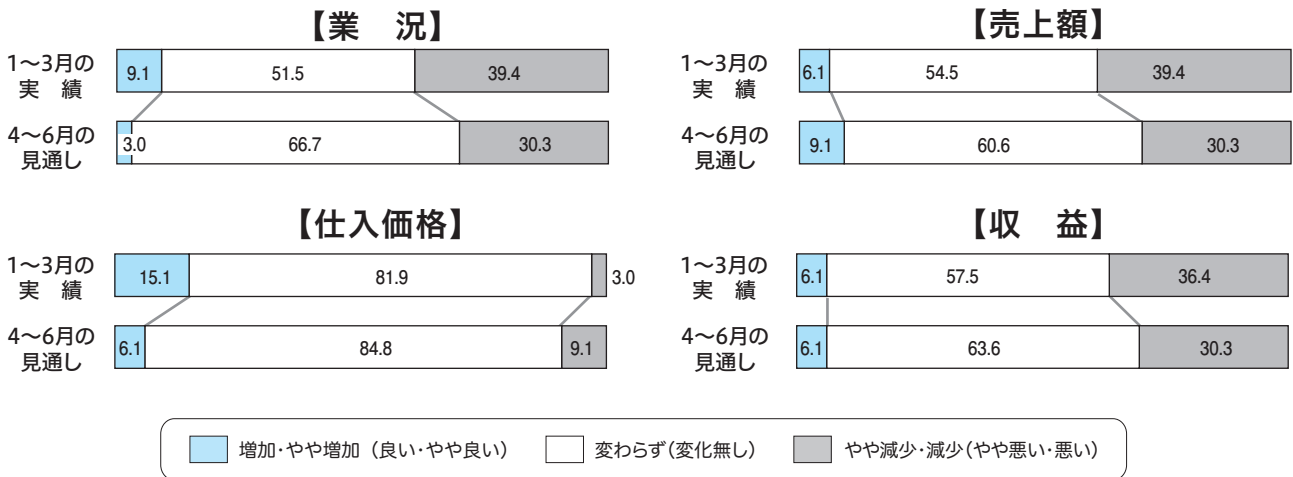


調査員のコメントから

新型コロナウイルス感染拡大により展示会が中止になる等、売上に影響を受けていたが、現在は売上回復傾向にある。通年でも前期対比では減収となるが当初見込値は上回る見通しである。

■ 卸 売 業

回答企業数33企業(回答率100%)



景況天気図 **概況(1月▶3月期)**

業況判断D.Iは△30.3、前期比16.6%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが△33.3と前期比4.2%、収益判断D.Iが△30.3と同比7.2%ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△18.2、前期比41.2%、同収益判断D.Iが△24.2、同比38.3%ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△6.1と前期比0.2%改善し、人手不足感がやや緩和しました。また、前期比残業時間D.Iは△9.1と前期比0.3%改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が27.3% (前期28.1%)、「予定あり」が6.1% (同12.5%)を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は9.1% (前期6.3%)となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が45.5%、「同業者間の競争激化」が18.2%、「利幅の縮小」が15.2%と上位に挙げられました。

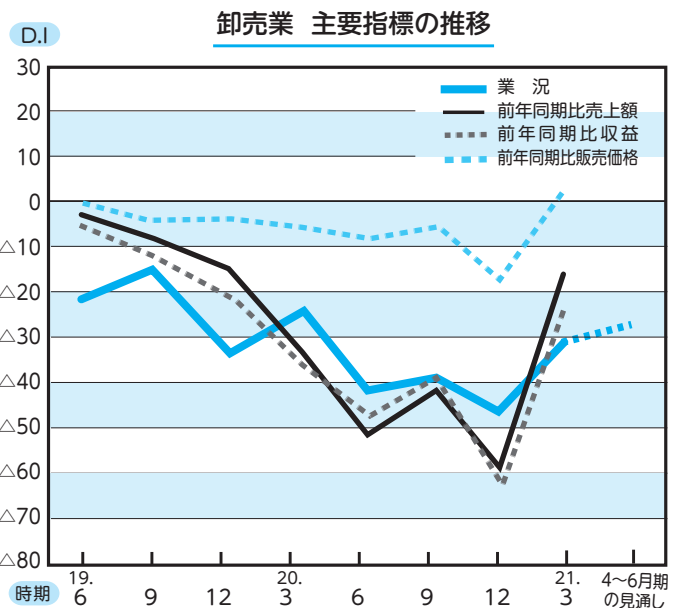
3ヶ月予報 **見通し(4月▶6月期)**

業況の見通し判断D.Iは△27.3、当期実績比3.0%改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比12.1%、収益判断D.Iでも同比6.1%ともに改善の見込んでいます。また、販売価格判断D.Iでは当期実績比9.1%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比横ばい、残業時間判断D.Iでも同比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「販路を広げる」が69.7%、「経費の節減」が39.4%、「情報力の強化」が24.2%と上位に挙げられました。



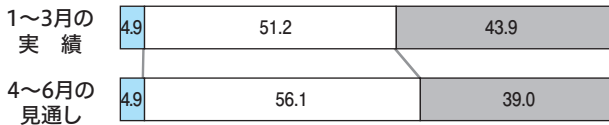
調査員のコメントから

オンラインでの販売を行っているが、コロナ禍の影響を鑑みながら、今後の対応を検討する方針(米穀卸)。主販売先である住宅設備メーカーからの受注は減少しているが、自動車メーカーからの受注は増加している(アルミスクラップ卸)

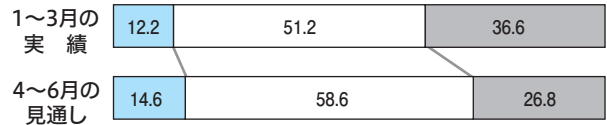
■ 小 売 業

回答企業数41企業(回答率100%)

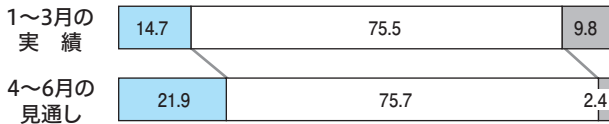
【業 況】



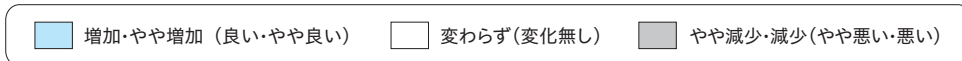
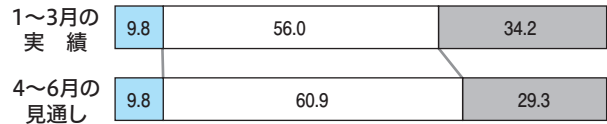
【売上額】



【仕入価格】



【収 益】



景況天気図

概況(1月▶3月期)

業況判断D.Iは△39.0、前期比2.4%の低下

項目別では、売上額判断D.Iが△24.4と前期比9.7%、収益判断D.Iが△24.4と同比2.4%ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△46.3、前期比4.9%、同収益判断D.Iが△36.6、同比7.3%ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△7.3と前期比4.9%改善し、人手不足感がやや緩和しました。また、前期比残業時間D.Iは△12.2と前期比4.9%低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が24.4%（前期19.5%）、「予定あり」が9.8%（同12.2%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は4.9%（前期9.8%）となりました。経営上の問題点では、「同業者間の競争激化」が36.6%、「売上の停滞・減少」が34.1%、「大型店との競争激化」が24.4%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(4月▶6月期)

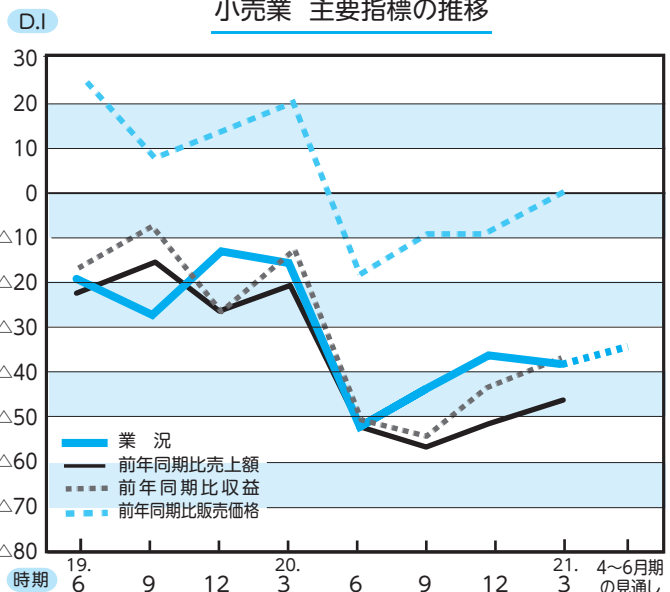
業況の見通し判断D.Iは△34.1、当期実績比4.9%改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比12.2%、収益判断D.Iでも同比4.9%ともに改善を見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比4.9%改善を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比4.9%、残業時間判断D.Iでも同比4.9%ともに改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が53.7%、「品揃えを改善する」が34.1%、「売れ筋商品の取扱」が24.4%と上位に挙げられました。

小売業 主要指標の推移

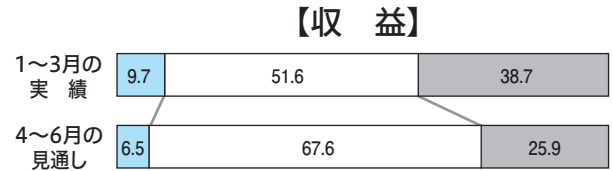
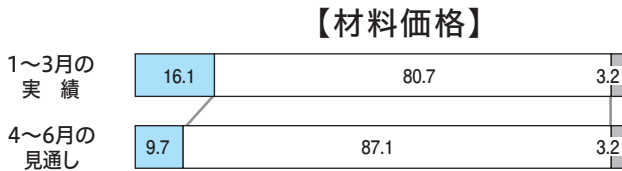
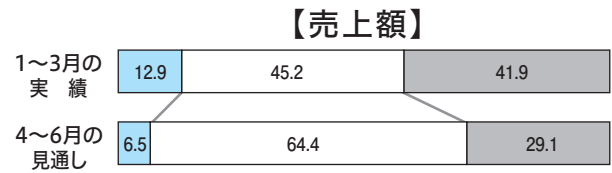
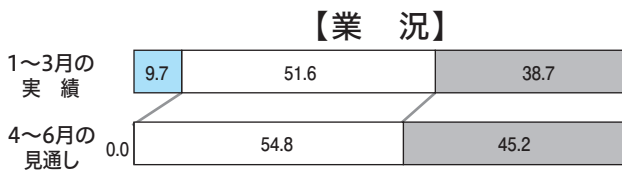


調査員のコメントから

セルフレジの導入により作業効率化につなげている。今後は、キャッシュレス化や飛沫防止対策等、新型コロナウイルス感染対策のため設備更新が必要と考えている。

■ サービス業

回答企業数31企業(回答率100%)



増加・やや増加 (良い・やや良い)
 変わらず(変化無し)
 やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図



概況(1月▶3月期)

業況判断D.Iは△29.0、前期比9.7%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが△29.0と前期比6.4%、収益判断D.Iが△29.0と同比12.9%ともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△48.4、前期比横ばい、同収益判断D.Iが△41.9、同比3.3%改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△3.2と前期比横ばいにより、人手不足感に改善が見られません。また、前期比残業時間D.Iは△19.4と前期比9.6%改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が22.6% (前期19.4%)、「予定あり」が6.5% (同16.1%)を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は16.1% (前期3.2%)となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が41.9%、「同業者間の競争激化」が32.3%、「料金の値下要請」・「商圏人口の減少」がそれぞれ16.1%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報



見通し(4月▶6月期)

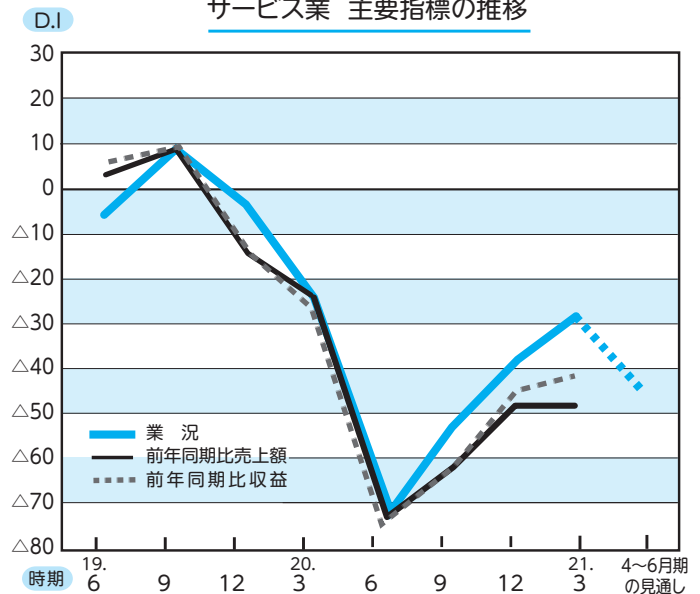
業況の見通し判断D.Iは△45.2、当期実績比16.2%低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比6.4%、収益判断D.Iでも同比9.6%ともに改善を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iは当期実績比6.4%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比3.3%低下、残業時間判断D.Iは同比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が61.3%、「販路を広げる」が45.2%、「宣伝・広告の強化」・「人材を確保する」がそれぞれ16.1%と上位に挙げられました。

サービス業 主要指標の推移



調査員のコメントから

新型コロナウイルス感染防止のため、来店客を予約制にするなど密にならないような取組みを継続中。また、従業員の体調管理や消毒などの感染予防策を徹底している。

■ 建設業

回答企業数36企業(回答率100%)

【業況】

1~3月の実績	16.7	72.2	11.1
4~6月の見通し	11.1	75.0	13.9

【売上額】

1~3月の実績	11.1	72.2	16.7
4~6月の見通し	16.7	69.4	13.9

【材料価格】

1~3月の実績	13.9	80.6	5.6
4~6月の見通し	8.4	86.0	5.6

【収益】

1~3月の実績	8.3	77.8	13.9
4~6月の見通し	13.9	72.2	13.9

■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

景況天気図

概況(1月▶3月期)

業況判断D.Iは5.6、前期比16.7%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが△5.6と前期比8.3%、受注残判断D.Iが△8.3と同比8.4%ともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iが△25.0、前期比横ばい、同収益判断D.Iが△30.6、同比2.7%改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△19.4と前期比横ばいにより、人手不足感の強まりに改善が見られません。また、前期比残業時間D.Iは△5.6と前期比横ばいとなりました。

借入金の動きでは、「借入した」が27.8%(前期27.8%)、「予定あり」が16.7%(同13.9%)を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は13.9%(前期11.1%)となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が38.9%、「同業者間の競争激化」が36.1%、「人手不足」が22.2%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報

見通し(4月▶6月期)

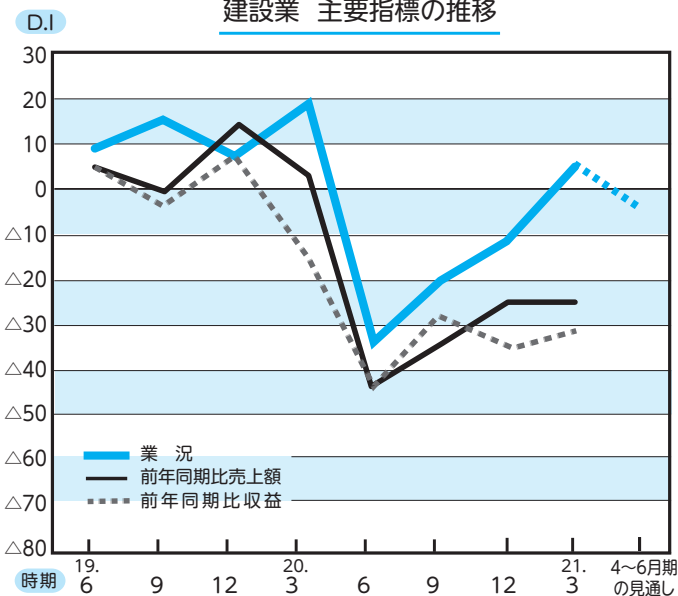
業況の見通し判断D.Iは△2.8、当期実績比8.4%低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比8.4%、収益判断D.Iが同比5.6%ともに改善を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iは当期実績比5.5%低下を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比2.7%改善、残業時間判断D.Iが同比横ばいの見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が55.6%、「販路を広げる」・「人材を確保する」がそれぞれ33.3%と上位に挙げられました。

建設業 主要指標の推移



調査員のコメントから

新型コロナウイルスの影響は依然としてあるが、公共工事含め受注状況は回復傾向にある。当面の課題は、人員確保であり受注額や工期を見据え受注している。

■ 不動産業 回答企業数18企業(回答率100%)

【業況】

1~3月の実績	11.1	55.6	33.3
4~6月の見通し	5.5	61.2	33.3

【売上額】

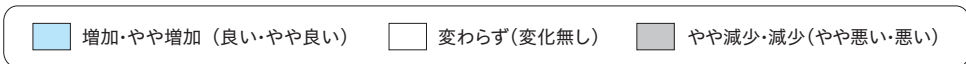
1~3月の実績	11.1	55.6	33.3
4~6月の見通し	5.6	61.0	33.4

【仕入価格】

1~3月の実績	5.5	83.4	11.1
4~6月の見通し	5.6	77.7	16.7

【収益】

1~3月の実績	5.6	61.0	33.4
4~6月の見通し	5.6	61.0	33.4



景況天気図 **概況(1月▶3月期)**



業況判断D.Iは△22.2、前期比5.6%の改善

項目別では、売上額判断D.Iが△22.2と前期比5.5%低下、収益判断D.Iが△27.8と同比5.5%改善となりました。

また、前年同期比売上額判断D.Iが△22.2、前期比16.7%、同収益判断D.Iが△16.7、同比33.3%ともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△16.7と前期比5.6%低下し、人手不足感が強まりました。また、前期比残業時間D.Iは△16.7と前期比5.6%低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が33.3%（前期27.8%）、「予定あり」が16.7%（同22.2%）を示しています。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が27.8%、「大手企業との競争激化」が22.2%、「同業者間の競争激化」・「利幅の縮小」がそれぞれ16.7%と上位に挙げられました。

3ヶ月予報 **見通し(4月▶6月期)**



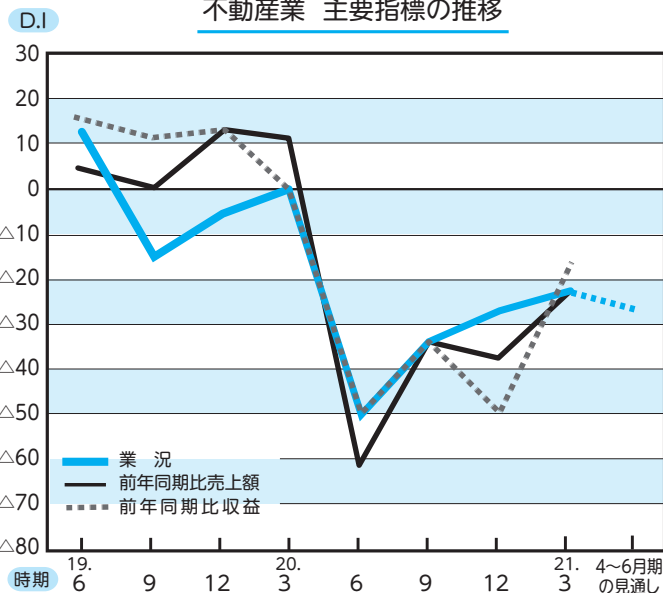
業況の見通し判断D.Iは△27.8、当期実績比5.6%低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比5.6%低下、収益判断D.Iが同比横ばいを見込んでいます。また、販売価格判断D.Iは当期実績比横ばいを見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比横ばい、残業時間判断D.Iが同比5.6%改善見通しとなっています。

当面の重点施策では、「販路を広げる」・「経費の節減」がそれぞれ38.9%、「宣伝・広告の強化」・「情報力の強化」がそれぞれ33.3%と上位に挙げられました。

不動産業 主要指標の推移



調査員のコメントから

新型コロナウイルスの影響により、顧客ニーズも大きく変わる事が予想される中、自社経営する駐車場契約やアパート契約の解約が目立っている。

特別調査

新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響と
新常態(ニューノーマル)への対応について

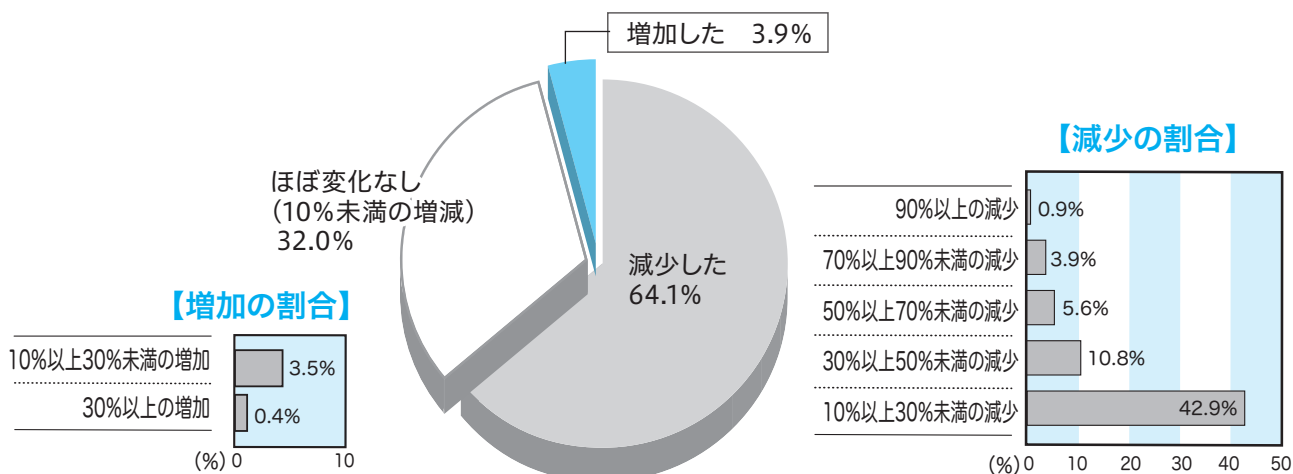
「新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響と新常態(ニューノーマル)への対応」について調査を実施しました。

「貴社における今期(1~3月)の売上は、新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1~3月と比較して、どの程度変化しましたか」の質問に対し、「10%以上30%未満の減少」との回答が42.9%と最も多く、次いで「ほぼ変化なし(10%未満の増減)」との回答が32.0%という結果となりました。

そのほか、「経済社会全体が新常態(ニューノーマル)へ移行していくなかで、貴社では、事業継続上の不安、心配、懸念はありますか」を、次のように取り纏めました。

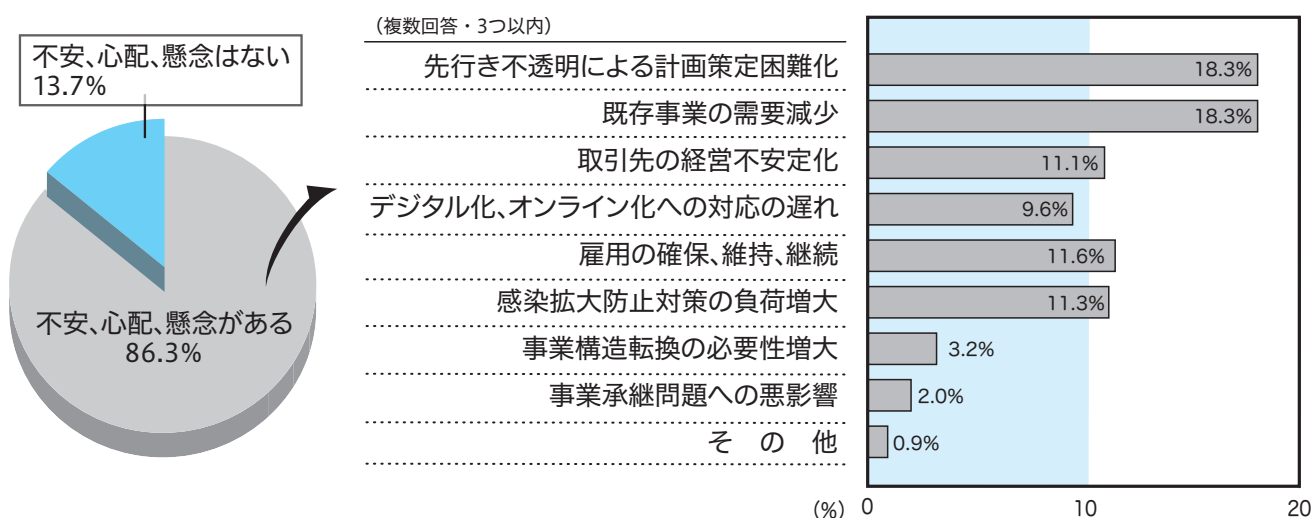
問1

今期(1~3月)の売上は、新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1~3月と比較して、どの程度変化しましたか。



問2

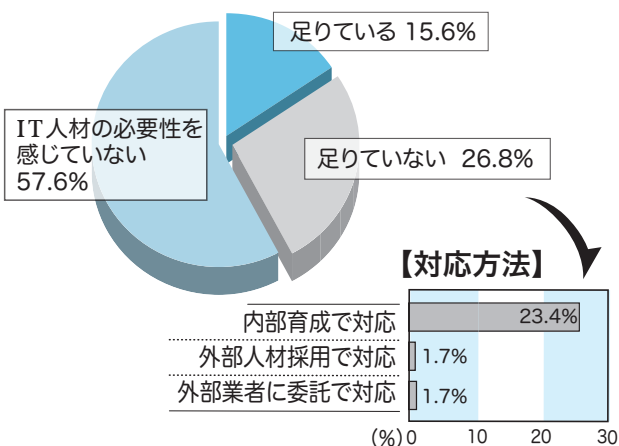
経済社会全体が新常態(ニューノーマル)へ移行していくなかで、事業継続上の不安、心配、懸念はありますか。



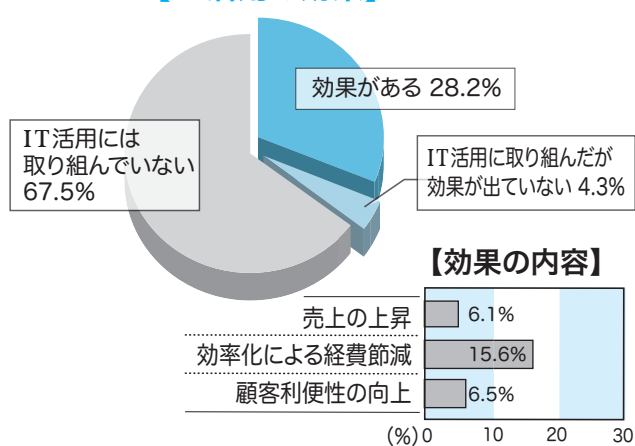
問3

新常態(ニューノーマル)へ向けて、IT人材の重要性が高まる状況にあります。貴社のIT人材はどのような状況ですか。

【IT人材の状況】



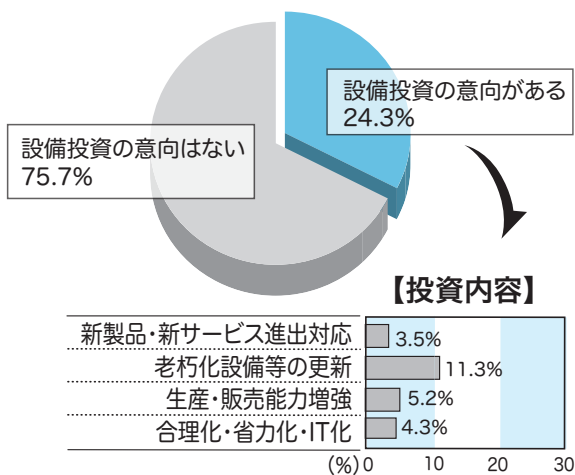
【IT活用の効果】



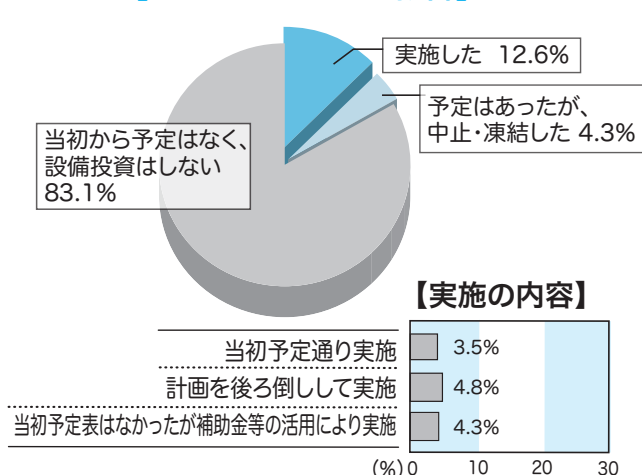
問4

新常態(ニューノーマル)へ向けて、どのような設備投資の意向がありますか。また、足下のコロナ禍は設備投資のスケジュールに影響を及ぼしていますか。

【設備投資の意向】



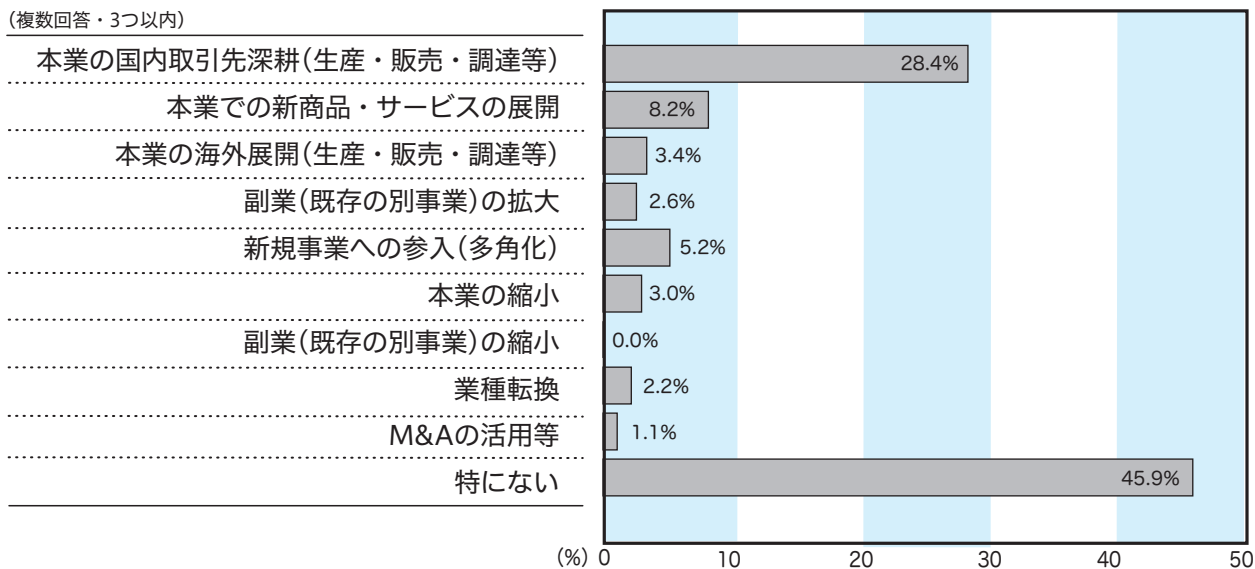
【スケジュールへの影響】



問5

貴社では、今後どのような事業展開を実施・検討することが想定されますか。

(複数回答・3つ以内)



提携事業所にお勤めのみなさまへ

職域サポート契約制度

職域サポート契約制度とは？

当金庫と職域サポート契約制度を締結いただいている提携事業所にお勤めの皆様全員が対象となり、各種ローンをご利用される場合、特別金利でご利用いただける制度です。



下記の
ローン商品の金利を
店頭表示金利から

年1.50%
引き下げます。

※ただし、他の金利引き下げ適用との重複はできません。

提携事業所は、次のいずれかの要件も満たすものとします。

- ①当金庫営業区域内で事業を営んでいる法人・個人事業主（従業員数5名以上）であること。
- ②手形交換所または電子債権記録機関の取引停止処分のないこと。
- ③当金庫との取引の有無は問いません。（当金庫営業区域内の地方公共団体等）

ご利用いただける方

（右記の条件をすべて満たされる方）

- 契約先の代表者、役員または従業員の方
- 申込時の年齢が20歳以上の方
- 保証会社の保証が得られる方

職域サポート契約制度の対象ローン（一社）しんきん保証基金6商品

一般個人ローン



ご融資金額 **500**万円以内
ご利用期間 **10**年以内

ブライダルローン



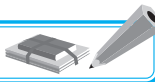
ご融資金額 **500**万円以内
ご利用期間 **10**年以内

カーライフプラン



ご融資金額 **500**万円以内
ご利用期間 **10**年以内

教育プラン



ご融資金額 **500**万円以内^(※1)
ご利用期間 **10**年以内^(※2)

子育て応援プラン



ご融資金額 **100**万円以内
ご利用期間 **10**年以内

リフォームプラン



ご融資金額 **1,000**万円以内
ご利用期間 **15**年以内

(※1) 6年制大学の場合は1,000万円以内
(※2) 6年制大学の場合は16年以内

商品の詳しい内容につきましては、お近くの窓口またはホームページにてご確認ください。

※上記ローンにつきましては、事前に審査があり、審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。
※勤務先を通じてお申込みする必要はありません。直接当金庫の担当者へご連絡ください。
また、お申込みおよびお申込み内容等は個人情報ですので、勤務先へお知らせすることは一切ございません。



結城信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/yuki/>

QRコードを読み取っていただくと結城信用金庫のホームページにアクセスできます。



— 後 記 —

ユーシン景気動向調査に、ご理解とご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。
皆さまのご意見、ご希望をどしどしお寄せください。

結城信用金庫営業統括部

〒307-8601 結城市大字結城557番地
TEL (0296) 32-2110 FAX (0296) 33-0414
<http://www.shinkin.co.jp/yuki/>